

議 事 録

会 議 名	令和6年第1回東海警察署協議会（定例会）												
日 時 ・ 場 所	<p>令和6年2月15日（木） 午後1時30分から午後4時00分までの間</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>東海警察署 講堂</p>												
出 席 者	<p>1 委員 大村 章仁 会長 吉本 幸夫 副会長 佐川 朋子 委員 佐治 昌樹 委員 渡部 由美子 委員 村上 友紀子 委員 竹内マリアクリスティーナ 委員 深谷 剛寿 委員 以上8名（定数10名）</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">早川署長</td> <td style="width: 33%;">佐原副署長</td> <td style="width: 33%;">小久保警務課長</td> </tr> <tr> <td>森会計課長</td> <td>中山生活安全課長</td> <td>加藤地域課長</td> </tr> <tr> <td>澤田刑事課長</td> <td>平岡交通課長</td> <td>前田警備課長</td> </tr> <tr> <td>森下大府幹部交番所長</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上10名</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>3 有識者等 なし</p>	早川署長	佐原副署長	小久保警務課長	森会計課長	中山生活安全課長	加藤地域課長	澤田刑事課長	平岡交通課長	前田警備課長	森下大府幹部交番所長		
早川署長	佐原副署長	小久保警務課長											
森会計課長	中山生活安全課長	加藤地域課長											
澤田刑事課長	平岡交通課長	前田警備課長											
森下大府幹部交番所長													
諮 問 事 項 等	効果的な警察官採用について												
答 申 等 の 概 要	<p>1 各種イベント時における積極的な採用広報活動の実施</p> <p>2 小学生、中学生を対象とした、警察官の仕事をアピールする広報活動の実施</p> <p>3 高校生や大学生を対象に、採用されたばかりの若手警察官や女性警察官の体験談を交えた効果的な採用広報活動の実施</p>												
そ の 他	次回開催予定 令和6年5月中旬から同月5月下旬頃												

会議の経過及び発言の要旨	
1	委嘱状の交付
	署長から新規委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。
2	会長及び副会長の選出
	委員の互選により、大村章仁委員を会長に選出し、会長は、吉本委員を副会長に指名した。
3	会長及び副会長挨拶
4	署長挨拶
5	各種報告
	(1) 管内の犯罪発生状況(生活安全課長説明)
	(2) 管内の交通事故発生状況(交通課長説明)
6	前回の答申に対する具体的施策の推進状況
	(1) 諮問事項
	自転車利用者に対する交通事故防止対策
	(2) 答申事項
	ア 自転車教室、交通講話等による交通ルール遵守の機運を高める活動の実施
	イ 自転車利用者が集まる商業施設や外国人が働く企業等と連携し、多言語を使用した広報チラシ等を活用した幅広い広報啓発活動
	ウ 悪質な違反者に対する、積極的な指導取締り、警告等の措置による、自転車利用者の交通安全意識の醸成
	(3) 答申事項に対する取組結果
	ア 答申事項のアについて
	(ア) 市内の高校に対して乗車用ヘルメット着用促進の働きかけ
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
(イ) 小学校における自転車教室の実施	
イ 答申事項イについて	
(ア) 外国人技能実習生に対する、交通法令に関する教養の実施	
(イ) 自転車ルールについて多言語を用いて掲載した、啓発チラシを活用した広報の実施	
ウ 答申事項ウについて	
(ア) 自転車利用の交通違反者に対する指導警告票の交付と注意喚起の実施	
(イ) 交通事故当事者に対して、自転車ルール遵守の注意喚起を実施	
7 諮問	
(1) 諮問事項	
効果的な警察官採用活動について	
(2) 諮問事項の設定理由	
愛知県警察では優秀な警察官を確保するため各種採用活動を行っているが、昨年末の時点で多数の欠員がある現状である。	
この原因として、少子化による受験生の減少や警察業務の特殊性(きつい、汚い、危険)等の理由が挙げられるが、愛知県警察の基本目標である「安心して暮らせる安全な愛知の確立」のためには優秀な人材を多数確保し、欠員を一人でも減少させることが必要であり大きな課題となっている。	
8 協議	
委員 ・ 私は大学の講師を勤めており、大学生に警察官のイメージを尋ねたところ、「嫌われやすい、体力試験が難しい」等の意見があった。	
悪いイメージを払拭するため、アニメーションを使った広報活動	
記録者	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
	を実施したらどうか。
委員	・ 各種警察活動や地域のイベントを通じて、幅広く積極的な採用広報活動を展開する。
委員	・ 警察官のイメージは、厳しい、きつい、命を懸ける危ない仕事等イメージが良くない。また、テレビドラマ等、メディアで扱われる警察官役のイメージも最近は悪いものが多いと感じる。
	若者を対象としたSNSを使用した広報を行い、警察官のイメージアップを図ることが必要である。
委員	・ 警察官という職業柄、難しいとは思いますが、女性雇用枠を増やし雇用することで、女性が活躍できる職場づくりを推進する。
	また、実際に女性が活躍していることを体験談等を交えて積極的に広報する採用活動を行う。
委員	・ 警察官の仕事を体験し興味を持ってもらうことを目的とした、インターンシップや職場体験を実施する。
委員	・ 就職活動前であり、将来を考えている小学生、中学生を対象とした、警察官のイメージアップを図る広報活動を実施する。
委員	・ 給料、休暇、福利厚生等の目に見える現実的な部分と警察官でしが行えない人命救助等の魅力的な部分を積極的に広報したらどうか。
委員	・ ターゲットを地元の高校生、大学生に絞り、地元勤務の魅力を広報する。
	また、採用から3年未満の若手警察官や女性警察官からの体験談等、現実的な部分を伝えていく採用広報活動を実施する。
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
委員 ・ 時代に即した犯罪に対応するべく、必要な能力に特化した人材を 採用する。	
9 答申	
(1) 各種イベント時における積極的な採用広報活動の実施	
(2) 小学生、中学生を対象とした、警察官の仕事をアピールする広報活動の 実施	
(3) 高校生や大学生を対象に、採用されたばかりの若手警察官や女性警察官 の体験談を交えた効果的な採用広報活動の実施	
10 その他	
次回の開催予定は、令和6年5月中旬から下旬頃とする。	
記録者	警務係長